

身近なところでは、例えば「利き手」に関して言えば、日本人の89%は右利き、残りの11%は左利きと言われているので、この場合のマジョリティ(多数派)は右利きの人、マイノリティ(少数派)は左利きの人ということになります。どちらが利き手でも

いきなり横文字のタイトルで、さて何のことだろう、と思われた方もいるかもしれません。日本語にしてみると、マジョリティとは「社会的多数派」を意味しており、マイノリティとは「社会的少数派」を意味しています。単純に数のことだけを指している場合が多いのですが、数の問題ではなくても、様々な経緯によって、強い発言力や影響力を持ち優位な立場に立つ集団が存在する場合には、それをマジョリティと指す場合もあります。

マジョリティとマイノリティ



スクールサポーター (臨床心理士) 小林 真理

「こらぼ」のコラボレーション

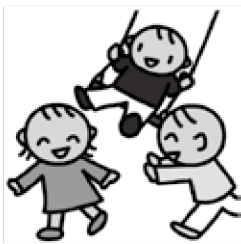
以前、あるプロジェクトで独特な個性豊かな子ども達と一緒に活動することがありました。参加した子ども達の興味関心の内容、その追及力や知識の深さ、集中力は誰もが持ち合わせているものではあ

りませんが、自動改札などでは右側に切符を入れたり、スマートフォンや携帯をかざす場所があったりと、右利きの人のほうがより使いやすいような設計になっています。こういったことは生活の中で日常的に体験を重ねていることなので、マジョリティにとっては特に気に留めることもなく過ぎていくことなのでしょうが、マイノリティにとっては、「ちよっと不便さ」を感じることもだったりします。普段意識をしていないからかもしれませんが、数の多い・少ないで便利・不便が生じるということとは、実は私たちの生活の中のいろいろな場面で起きているのかもしれない。

今回の『こらぼ』で何故このことを取り上げたかというところ、「発達障害を理解する上で、私たちが無意識的にマジョリティの考え方や日常の便利さの感覚で、マイノリティである発達障害を理解しようとしていることがあるかもしれない」と思ったから

りません。この子ども達は、普段はいわゆるマイノリティとみられるような子ども達なのですが、このプロジェクトにおいては、この子どもたちがマジョリティなのです。この時、同行していたカメラマンが彼らの様子をみて「うちの子、普通なんですけど大丈夫でしょうか。この子達みたいにはできないですよ」と心配しました。

私たちは「自分たちが普通」と思ってしまうがちで、その理解のもとに「普通」を人に押し付けてしまうことがあります。「こうあるべき」という視点で相手を見ていないか、そんなことを心や頭の片隅にでも置きながら、自己理解と他者理解をしていく一つの方法として、マジョリティとマイノリティの視点がつかえます。これによって、自分にとっては便利でも、相手にとってはちよっと不便なことがあるかもしれない、という理解を広げていくことにつながるかもしれませんね。



●臨時職員募集

職種	保育士
資格	65歳以下で保育士の資格を有する方
採用期間	9月30日(月)まで (さらに6ヶ月更新可)
勤務	7時30分～19時 (シフト制)
休日	週休2日 (休日出勤あり) 年末年始
給与	日額 8,300円 手当 124,500円/回 (12月)
待遇	通勤費支給 (規定有) 社会保険加入

『子育て』を応援してください

●パート・登録保育士募集

時給	1,070円 (7時30分～8時30分および、 16時30分～19時 100円上乗せ)
資格	65歳以下で保育士の資格を有する方
採用期間	9月30日(月)まで (さらに6ヶ月更新可)

【問い合わせ】 こども教育課 児童係 ☎45-8672

放課後

子ども教室  
安全管理員募集

放課後子ども教室とは

小学生が放課後に児童館を利用し、宿題をしたり、遊んだりするところです。

また、月一回の体験教室では地域の方々のお力を借り、様々なスポーツや文化を体験することもできます。

安全管理員の仕事

放課後子ども教室を利用する子どもたちの安心と安全を見守ります。

勤務場所

中地区児童館  
東地区児童館  
西地区児童館

勤務時間等

平日15時から18時まで  
時給935円

応募資格

子どもが好きな方。詳しくは問い合わせてください。

【申し込み・問い合わせ】

こども教育課 児童係  
☎45-8672